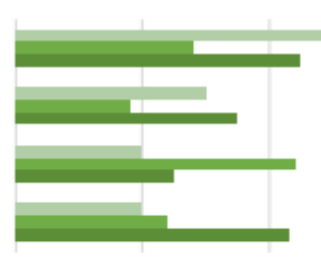
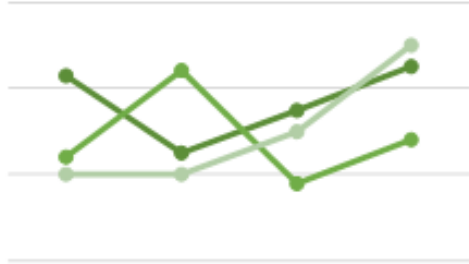
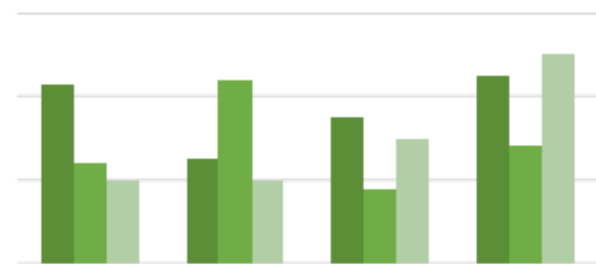


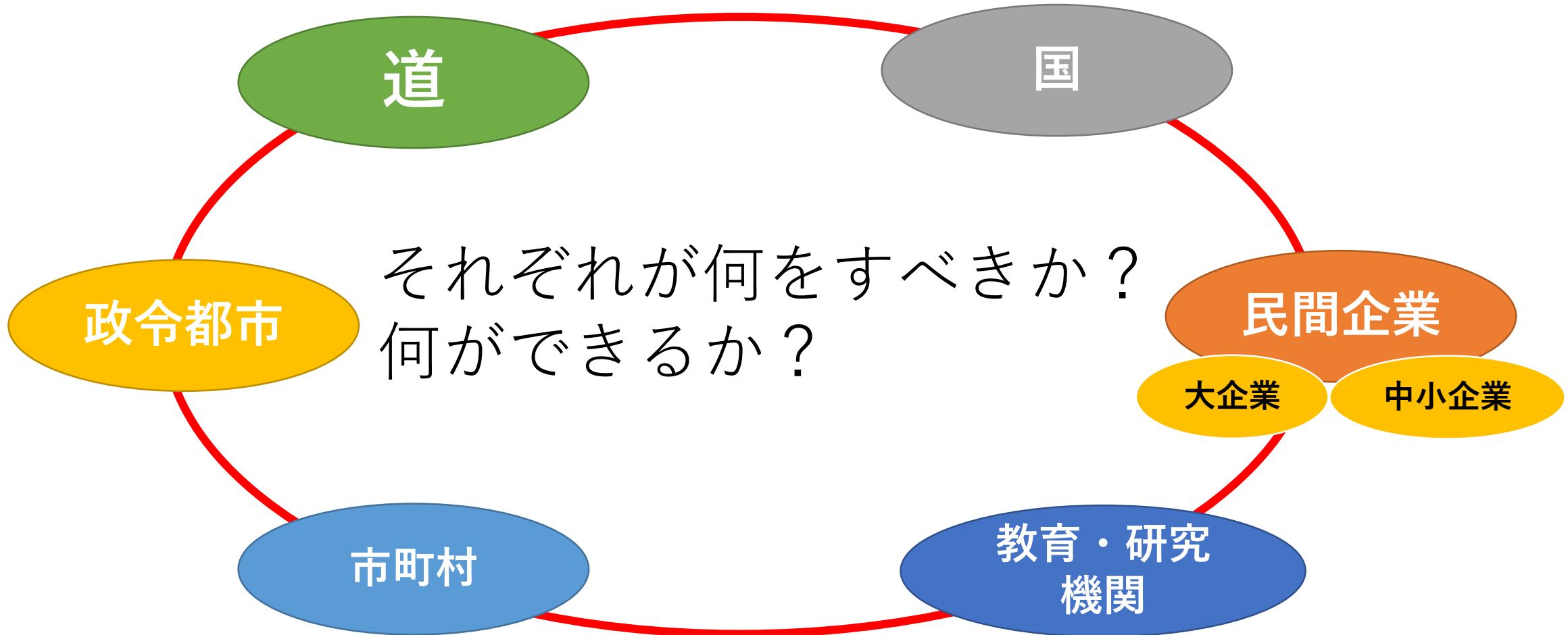
令和4年度 第2回データ利活用WG

(事務局資料)  
来年度以降のデータ利活用推進における取り組み



# データ利活用の推進に必要なこと

データ利活用を推進し、連携していくためには、各分野で何をするべきか？



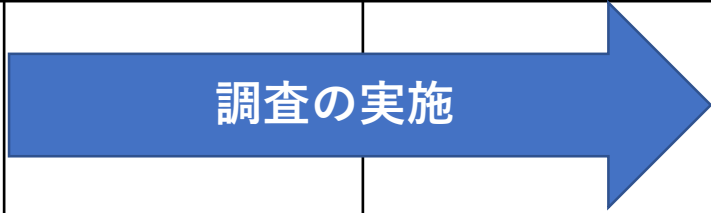
# 道におけるデータ利活用の取組

## 庁内データ 棚卸し調査

前回のワーキンググループでのご意見を参考にしながら調査の準備を実施中

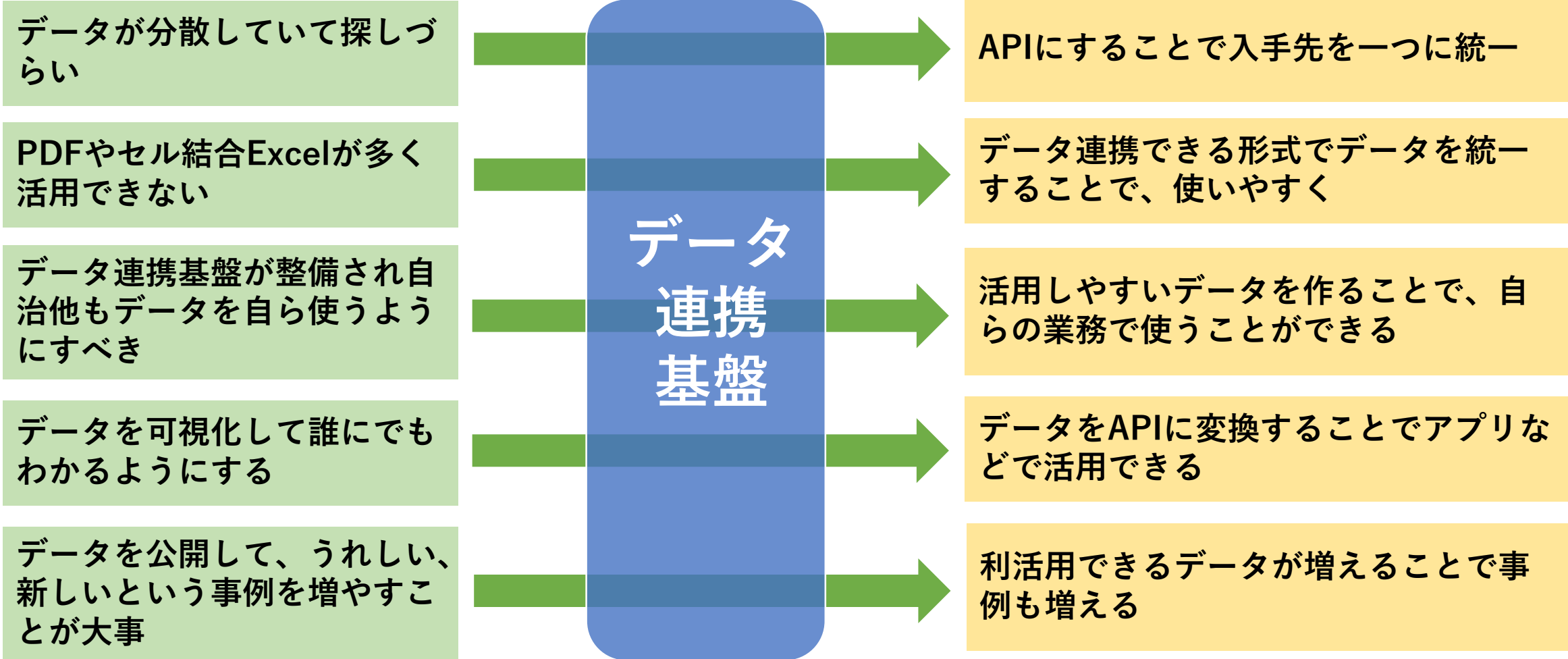
### WGでの意見

- きちんと説明しないとどんなデータを出したらいいかわからない  
→調査の内容についての説明資料を工夫して作成
- データの分類をして探しやすくする  
→e-Stat分類などをデータに追加し、検索性を上げる

10月	11月	12月	1月	2月
各課への 調査依頼			一次取りまとめ 調査の実施	最終 取りまとめ WGメンバー にも共有

# データ利活用に向けたワーキングにおける検討

## ワーキンググループでの検討内容



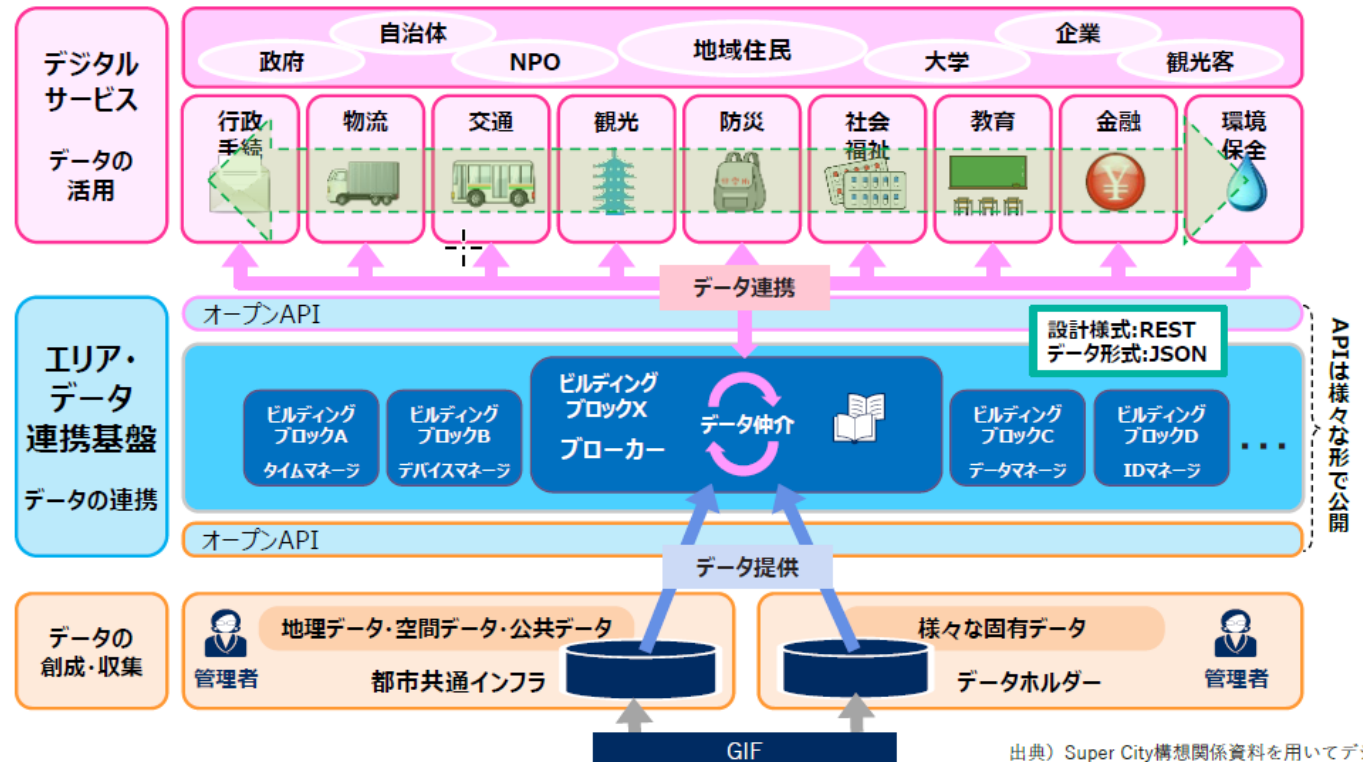
# 道におけるデータ利活用の取組（案）

## データ 連携基盤

### < 国の示したデータ連携基盤の模式図（参考） >

#### 各地域のデータ連携基盤の整備

- デジタル庁は、政府が整備を進めてきたスマートシティのアーキテクチャに基づき、データ連携基盤のコアとなる部品、データ仲介機能（ブローカー）を令和3年度内に開発。関係企業・団体が共同で普及管理団体を設立し、その無償提供と活用に関する助言を進めることで、各地域による一元的なデータ連携基盤の構築を支援。
- これにより、どのようなサービス連携が生まれるかは参考資料1を、ブローカー詳細については参考資料2を参照。



6

出典) Super City構想関係資料を用いてデジタル庁で作成

意見交換で議論いただきたいこと

# 意見交換で議論いただきたいこと

- メンバーのそれぞれの立場でデータ利活用を推進するために「できること」「やるべきこと」はなにか？

道

政令都市

市町村

民間企業

教育・研究機関

- データ利活用を推進するために各分野で連携するべきことは？  
(データ連携基盤の構築など)
- みんながデータ利活用できるようにするためには？  
(データ利活用人材育成のための、研修、ワークショップ、セミナー、イベントなど)
- 今年度のまとめに向けて